

平成30年12月18日

関係者各位

愛媛大学附属高等学校  
校長 浅井 英典

愛媛大学附属高等学校「平成30年度エネルギー教育モデル校事業」報告会

平成30年度テーマ

‘地域’の文脈でSTEAMの視点からエネルギーについて考えよう

—多様な文脈からの持続可能性の検討—

拝啓 寒気の候、ますますご健勝のことと存じます。

さて、愛媛大学附属高等学校は、平成29年度より経済産業省資源エネルギー庁委託事業のエネルギー教育モデル校の指定を受け、今年度で2年目となります。「個人・地域・世界を結ぶSTEAM（科学・技術・工学・農学・数学）型エネルギー教育」をテーマとして教育研究・実践に取り組んでいます。引き続き農業に関しては、エネルギー生産に関わる営みであることを実感させ、堆肥置場、圃場を活用しながら循環型農業に携わることができる人材を育むことを目指しています。

平成30年度は、1年次に行った学習を土台とし、地域特性を多面的な視点から捉え直し、エネルギーに関する理解を拡充し、いろいろな活動に取り組みました。この度、下記の要領にて、愛媛大学の竹下浩子先生、小林修先生をコメンテーターとしてお迎えし、本校の取組みの概要及び活動について、本校教員及び生徒による報告会を開催いたします。

お忙しい折りかと存じますが、多くの先生方のご参加をお待ち申し上げます。

1. 日時 平成31年2月8日（金）10：45～12：15

2. 会場 愛媛大学附属高等学校 1棟1階小会議室

3. 日程

10：45～10：50 開会のあいさつ

10：50～11：00 エネルギー教育概要説明

担当教員 教諭 真部 幸史

11：00～11：10 「農業科での取組」

「クリンカアッシュの農作物への利用について」生徒代表者発表

「炭焼きとその利用法について」生徒代表者発表

11：10～11：20 「2学年での取組」

「ルーマニアとの国際交流 ～エネルギー問題を通して～」生徒代表者発表

11：20～11：30 「理科での取組」

「アンモニアを利用した燃料電池の開発」生徒代表者発表

11：30～11：40 「地歴・公民科での取組」

「バイオマス発電所の見学を通して」生徒代表者発表

11：40～11：50 「家庭科での取組」

「持続可能な社会の実現に向けて ～一人ひとりの意識・行動・習慣の変革を求めて～」生徒代表者発表

11：50～12：10 コメンテーターコメント

愛媛大学教育学部 准教授 竹下 浩子

愛媛大学国際連携推進機構・農学部 准教授 小林 修

12：10～ 閉会のあいさつ

4. 参加費 無料

5. 申込方法 裏面の要領にてWebよりお申し込みください。

**申込締切日** 2月1日（金）でお願い致します。

※お問い合わせ先 〒790-8566 愛媛県松山市樽味3丁目2番40号 愛媛大学附属高等学校 真部 幸史  
TEL 089-946-9911 FAX 089-977-8458

## 申込方法

- ① 愛媛大学附属高等学校の学校ホームページにアクセスする。

<http://www.hi.ehime-u.ac.jp/>



- ② ホームページ上にリンクされている、本研究会の「参加申込フォーム」のバナーをクリックする。



- ③ 「参加申込フォーム」に必要事項を記入する。



- ④ 「参加申込フォーム」の一番下にある「送信」をクリックする。



以上で参加申込は完了です。